

はじめまして!

人にも地球にもやさしい商品をお届けする

SARAYA です

私たちサラヤは健康で豊かな生活のために、機能性はもちろん、成分にまでこだわり、使う人へのやさしさと地球環境に配慮した商品を皆さまのお手元にお届けしています。

SARAYA SDGs SOLUTIONS

2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」。サラヤは、この17個のゴールを企業活動目標に取り入れて、グローバルな社会問題解決に向けてチャレンジしています。

3 持続可能な健康と福祉

医療衛生
感染症のリスクに備えた商品とサービスの提供



2 清潔な水と衛生
3 持続可能な健康と福祉
6 安全な水と衛生
8 豊かになり続ける経済成長

公衆衛生
感染症の予防と健康づくり

9 産業と雇用創出
12 つくばない暮らし
17 パートナーシップ

食品衛生
フードバリューチェーンの構築



10 人や国ごとの公平な開発

グローバルな展開
世界各国のニーズに対応



3 持続可能な健康と福祉
8 豊かになり続ける経済成長
12 つくばない暮らし
17 パートナーシップ

食を通じて健康を維持
商品開発からサプライチェーンまで



12 つくばない暮らし

自然派のコンシューマー商品
安心・安全な自然派の商品をお届け

12 つくばない暮らし
15 陸の豊かさ
17 パートナーシップ

環境配慮
持続可能な原料調達と地球環境の保全



3 持続可能な健康と福祉
5 ジェンダー平等
6 安全な水と衛生
8 豊かになり続ける経済成長
17 パートナーシップ

衛生の改善
途上国の衛生に貢献する



「衛生」「環境」「健康」に関わる 商品やサービスを皆さまに提供し続けることを サラヤは目指しています

私たちが目指すのは、より豊かな持続可能な地球社会の実現。そのためには、世界の「衛生」「環境」「健康」の向上が不可欠で、またそれぞれが密接に関わる問題解決が必要です。サラヤでは人と地球環境にやさしい商品の開発や販売はもちろん、この重要な3つのキーワードに沿った社会貢献にも積極的に取り組んでいます。



熱帯雨林と
そこに暮らす野生動物の
命を守りたい!



環境

Environment

手肌と地球にやさしい「ヤシノミ洗剤」。
サラヤは60年以上も前から環境配慮に
こだわった商品づくりに取り組んでいます。

原料生産地の環境を保全し、持続可能な商品づくりを。

マレーシアのボルネオ島は、洗剤や加工食品などの原料であるパーム油の一大生産地。しかし世界の需要増加にともない、熱帯雨林の違法伐採、子どもの強制労働、生息地を奪われた動植物の絶滅危機などが深刻です。商品をつくる企業として、開発から破棄までの環境負荷を低減する責任はもちろんですが、サラヤでは原料生産地にも目を向け、そこに住まう人や生物を含めた環境の保全活動を行っています。

ボルネオ環境保全活動

生息地を追われた野生動物の未来のために

マレーシア・ボルネオ島で熱帯雨林の伐採とパーム油が採れるアブラヤシ農園の開発が進み、多くの動植物が絶滅の危機にあることを知ったサラヤは現地で環境保全活動を始めました。さらに、「ヤシノミシリーズ」などの売上の1%で、分断されている森をひとつにつなげる「緑の回廊」や「命の吊り橋」などの取り組みを支援しています。



「ボルネオ象レスキューセンター」を設立し、家族を失ったり、傷ついたりした象を最適な森へ返すまでの間、保護・治療をしています。



環境と人権に配慮して生産されたRSPO認証のパーム油だけを使用(国内製造)



環境に負荷をかけない酵母が発酵により生み出した天然洗浄成分を開発



商品の一部に植物由来の樹脂を採用し、石油資源の使用を削減



川沿岸にわずかに残る森。「緑の回廊」はアブラヤシ農園の開発によって分断された森と森の間の土地を買い戻してつなげるプロジェクト。

子どもたちの
いのちを守る手洗いを
世界中に広めたい!



衛生

Sanitation

伝染病が蔓延していた戦後の日本。
その改善に向けてチャレンジした
サラヤの創業精神を世界に発信しています。

途上国の衛生向上のため、手洗い習慣を世界へ。

世界にはいまだに十分な衛生状態にない国がたくさんあり、不衛生が原因で病気になってしまう子どもたちがいます。サラヤはかつて日本で行った手洗いの普及活動をウガンダで始め、学校や集落に設備を整えて、子どもたちや妊産婦を中心に手洗いの大切さと正しい手洗い方法を指導。地道な積み重ねを継続することで、現地のさまざまな社会的課題の解決につながると信じて活動を続けています。



トイレで見かける緑色の薬用石けん液と容器はサラヤの創業商品です



メイド・イン・ウガンダの手指消毒剤を作り、現地で購入しやすい価格を実現



SARAYA

100万人の手洗いプロジェクト

アフリカのウガンダで日本ユニセフ協会と協力した活動。手洗い設備の提供や「石けんを使った正しい手洗い」の普及活動の支援、また普及のための教育や啓発を実施しています。



SARAYA

病院で手の消毒100%プロジェクト

ウガンダ人の手でウガンダの原料を用いて手指消毒剤を製造。現地法人からアフリカの病院に手指消毒剤を普及させることで、院内感染等の防止を目指しています。



院内各所に消毒用ディスペンサーを設置。感染症の発症数が激減しました。

すべての人が
健康で美しい
世界をつくりたい!



健康

Health

健康と美容の要「糖質コントロール」。
低糖質食品やカロリーゼロの甘味料などで
すこやかな体・肌づくりを応援しています。

誰もが笑顔で毎日を過ごせる、豊かな生活のために。

カロリーや糖質の制限が必要な方や健康・無添加志向の方に「おいしく安全な食事」を目標に、カロリーゼロの自然派甘味料「ラカントS」をはじめ、低糖質のごはんや菓子類などをお届けしています。また感染予防の研究から、従来は食用の機能性たんぱく質「ラクトフェリン」を肌へ応用し、スキンケア化粧品「ラクトフェリン ラボ」を開発。他分野で培った技術の可能性を食品や美容の分野へ広げています。



モウソウシロネの抽出エキスは自然派の甘味料としてさまざまな食品に配合



独自の研究所を開発して、ラクトフェリンの肌への作用や可能性を日々追求



SARAYA

Safe Motherhood Project

東アフリカでのホワイトリボン活動の支援や現地NGOとの協働を通して、途上国の妊産婦や赤ちゃんの命を救う活動を支援し続けています。



病気と闘う人を支援し、予防を啓発

糖尿病の予防・治療の啓発や患者と家族をサポートする活動に協賛。また1型糖尿病の子どもたちの支援も行っています。



商品の売上※の一部で、 多様な社会貢献活動を支援しています。

サラヤの商品購入を通して、どなたにでも私たちの活動に参加いただけます。



手指消毒剤や手洗いせっけんなど衛生商品の売上※の1%をユニセフへ寄付。ウガンダで展開する手洗い活動に使われています。

SARAYA
ハンドラボ

SHAVO GREEN
WASH BON



食器用・洗たく用洗剤、ヘアケア商品などパーム油を使用している商品の売上※の1%がボルネオ島の環境保全活動に使われています。



アラウ.商品の売上の一部が「セーブ・ザ・チルドレン」を通して、ウガンダの子どもたちの衛生環境改善の支援に使われています。



対象商品の売上※の一部を国際協力NGOであるジョイセフに寄付し、世界中のお母さんが安全に妊娠・出産を迎えられる支援活動を応援しています。



※メーカー出荷額

今までもこれからも、サラヤは時代とともに進化を続けていきます。

1 サラヤは1952年に大阪で創業。赤痢などの伝染病が流行るなか、手洗いと同時に殺菌消毒ができる石けん液と容器を日本で初めて考案しました。

2 洗剤による水質汚染が問題となっていた1971年、植物系洗剤「ヤシノミ洗剤」を発売。手肌にやさしい洗剤として、40年以上も愛用されています。

3 1973年にサラヤは画期的なアルコール消毒器を開発。今では当たり前のアルコールによる手指消毒も、実はサラヤが普及・啓蒙してきたものです。

4 生活習慣病が問題視されていた1995年、カロリーゼロの自然派甘味料「ララント」を発売。健康と栄養の分野にも力を入れ始めました。

8 サラヤの拠点は日本全国のはかに世界各地に広がっています。世界に衛生・環境・健康で貢献しようとする、グローバル企業なのです。

7 2010年、衛生活動の支援が必要なアフリカ・ウガンダでサラヤは活動を始めました。手洗い設備を整え、子どもたちに正しい手洗いを教えています。

6 環境にやさしいものづくりを心がけるサラヤは、原料生産地の環境保全にも力を入れています。2004年、ボルネオの野生生物と森を守る活動をスタート!

5 自然素材を使った製品開発が進んでいきます。無添加石けんとハーブでつくる洗濯洗剤「アラウ。」もそのひとつ。実はロシアのセレブの間で大人気!

いのちをつなぐ

SARAYA

サラヤ株式会社

TEL.06-6797-2525 <https://www.saraya.com/>

JADMA
公益社団法人日本通信販売協会